

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会（第 63 回）

議事要旨

1 日時：令和 7 年 8 月 20 日（水）10:00～11:30

2 場所：Web 会議開催 (Cisco Webex)

3 出席者（敬称略）

【構成員】平田主査、石上主査代理、長谷山委員、増田委員、秋山専門委員、石山専門委員、上原専門委員、大西専門委員、河瀬専門委員、小島原専門委員、杉本専門委員、曾根専門委員、田島専門委員、堀専門委員、松永専門委員、山口専門委員、山崎専門委員、山下専門委員、和氣専門委員

【関係者】雨宮氏 (VCCI 協会)、尾崎氏 (富士電機)、久保田氏 (TELEC)、塚原氏 (JQA)、松本氏 (NICT)

【事務局】総務省：向井電波環境課長、今泉電波監視官、郷藤電磁障害係長(記)、内田官

4 議事

(1) CISPR 会議対処方針について

資料 63-1 及び資料 63-2 に基づき、石上主査代理より CISPR 全体総会の対処方針について説明が行われた後、各作業班主任より CISPR 各小委員会の対処方針について説明が行われ、承認された。

情報通信技術分科会への報告に当たり、本質に関わりのない細かい字句修正等については主査一任となった。

また、CISPR 会議の参加者(案)について資料 63-3 に基づき確認が行われ、承認された。

補足・質疑応答は次のとおり。

田島構成員：JWG 9 のリレサン会議の結果について補足させていただくと、イギリス・オランダから TS 化すべきと意見があったが、我が国からはドイツの意見を支持して TS 化に反対したところ、TR 化のままとなった。今回の会議で TS 化の議論があれば、同様に TR 化のままを支持する方針で対処する。

平田主査：装置数の増加について、シミュレーションを実施していくとのことで、これまで個数についてはある程度の数となると飽和する等を報告いただいていたかと思うが、今後の検討事項として新しいところがあれば教えてほしい。

石上主査代理：WG 4 に参加していないので、詳細は把握していないが、当初、LED 電球に対しての数の増加に対する実機に基づくシミュレーションとモンテカルロ法を用いたシミュレーションが行われた。今後は (CISPR TR 16-4-4 の) パラメータに基づいた実機ではないシミュレーションを実施することになるかと思う。

(2) その他

事務局より、電波利用環境委員会報告資料(案) (CISPR 会議対処方針)については、本日の検討結果を踏まえて9月開催予定の情報通信審議会 情報通信技術分科会で報告いただき、審議いただく旨連絡があった。

次回会合については、10月上旬に CISPR 11 及び関連する CISPR 16 の国内答申についてご審議予定で、別途日程調整する旨連絡があった。

(以上)